

平成21年度4月認定事業一覧

A：旅行商品部門（新規認定3件、継続認定4件）

※番号に網掛けのあるものは継続事業

	事業名	事業者名	事業概要
1	「旅日和くたびより」横浜 鎌倉 箱根 —旅行商品の造成—	JTB北海道国内商品事業部	横浜と羽田空港のアクセスの良さや、鎌倉や箱根などへ観光する際の拠点としても非常に便利であることをアピールし、横浜での宿泊客増加を狙う。Y150の情報・横浜・鎌倉・箱根の情報ページを各1ページ設け、モデルコースも掲載。ホテル紹介も大きめに掲載し、誘客へとつなげる。
2	2009年度JTB国内募集型企画旅行 エース商品『開国博Y150への旅』	株式会社ジェイティービー 東日本国内商品事業部	関東・新潟を中心とした東日本エリアにて輸送手段を含めた宿泊パッケージプランを販売。全てのプランに開国博Y150のベイサイドエリア入場券を付けるとともに、ECOバイク「旅チャリ」（電動アシスト自転車）のレンタルや「横浜人形の家」の入場といった、乗船券・食事・喫茶施設に使えるステイ横浜クーポンが利用できる施設を充実させた。
3	2009年度JTB国内募集型企画旅行 エース商品『神奈川四季彩号』	株式会社ジェイティービー 東日本国内商品事業部	旬の横浜・神奈川の見どころを月替わりでご案内するエースJTBオリジナルバス「神奈川四季彩号」の運行。このコースは月替わりで6月はアジサイが身頃の鎌倉、7月はファミリーにお勧めの夏休み乗り物体験が楽しめる。出発は東京と横浜で、横浜の宿泊者だけではなく、東京宿泊者も利用できるチャーターバスで、東京からの日帰りのお客様を誘致する商品とする。
4	Yahoo!トラベル 横浜特集「横浜おでかけガイド」	株式会社たびゲーター	Yahoo! Japanならではの集客力、コンテンツを活かし、様々な角度から横浜の楽しさを紹介し、横浜エリアへの旅行需要を喚起する。ここでしか買えない特別限定宿泊プランや様々なお得な宿泊プラン情報、エリア別観光地ガイドなど人気のコーナー、クチコミ投稿機能など企画を盛り込んで、より実用的な情報を配信する。
5	メイト ロマンティック横浜	近畿日本ツーリスト株式会社 首都圏仕入メイト事業部	横浜市管内のホテルを中心とした宿泊企画で、全国にて商品展開。980円で好評のナイトクルージングに加え、ホテルのディナー、シップディナークルーズと選択肢を拡大。観光都市横浜を「点」での販売から「面」へと滞在型の販売にする。これまでの基本コンセプト「横浜をあるく」を中心に展開していた総合観光宿泊プランをさらに拡大し展開する。
6	「made in TOKYO ～横浜時間～」	ANAセールス株式会社	東京の観光型商品の中で、Y150をはじめとした横浜の魅力を紹介。北海道・東北・北陸・関西・中四国・九州・沖縄エリアにて販売。横浜の観光・飲食・ショッピングにお得なマップ&クーポンを制作・配布し、他社商品にはない横浜の魅力を生み出し誘客を図る。
7	JALツアーズ 横浜地区強化旅行商品 (旅スケッチスペシャル東京・横浜/JAL東京ストーリー プラス横浜)	株式会社ジャルツアーズ	日本航空便利用の地方発羽田空港利用の旅行商品にてY150をフックに横浜地区への誘客を図る。夜景評論家丸々もとお氏プロデュースの「夜景観光素材」を新規設定し、横浜での滞在性を強化。「旅スケッチスペシャル東京・横浜」では横浜地区を東京地区よりページを前に掲載しアピールを行う。

B：情報発信・ムーブメント部門（新規認定8件、継続認定19件）

※番号に網掛けのあるものは継続事業

1	横浜観光ユニバーサルデザイン トイレマップの作成	特定非営利活動法人Check	「多機能トイレ(だれでもトイレ)」や「車いす対応トイレ」の情報と横浜の観光情報を掲載したサイトを作成。車椅子の方、子ども連れの家族を中心とした来訪者の利便性を向上をはかるとともに、ユニバーサルデザインな観光地として横浜のイメージアップにつなげる。
2	「東京カレンダー」レコメンド LOOK YOKOHAMA!	株式会社アクセス・パブリッシング	東京カレンダーThe web内における横浜情報コーナーの新設。東京中心の飲食店やホテル、近郊の旅館の良質な情報を独自の編集目線で発行する雑誌(月刊)のWebサイトに、厳選横浜情報を掲載していく。また、東京カレンダーの7月号やモバイルサイトにおいても横浜特集を展開していく。
3	第1回横浜国際ユース友好交流合唱フェスティバル	財団法人国際教育交流馬場財団	横浜開港150周年記念事業の一つとして、1858年に締結された安政の5カ国条約の締結国(アメリカ合衆国、ロシア、オランダ)の青少年たちと開港都市(横浜、函館、新潟、神戸)を代表する高校生が開港150周年を期して、横浜みなとみらいホールに一堂に集い、合唱をとおして次世代を担う青少年の国際交流、新たな国際友好関係の構築を目的とする。
4	「はまっふ片手に 発祥の街 ヨコハマ散策」 ～開港150周年ヨコハマ通になって思い出をタイムカプセルに～	株式会社横濱おもてなし家	ホテルコンシェルジュや観光インフォメーションセンタースタッフ、人力車の車夫の意見とアイデアを満載した、使う人の目線に立ったマップ「はまっふ」を作成。来訪者の利便性の向上を図るとともに、様々なスポットを巡るゲーム的要素も取り入れ、周遊性を高める。
5	「My Town 金沢八景」	関東学院大学 伊藤玄二郎ゼミナール	金沢区に通う学生が、学生ならではの視点でフリーペーパー「My Town 金沢八景」を発行。区内で開催予定のイベント「横浜・金沢 もうひとつの150周年」とも連携し、同事業を紹介。150周年を盛り上げると共に、読者を横浜・金沢へと誘客する。京急沿線を中心とした金沢周辺地域以外の地域情報も掲載、周遊性を高める。
6	『横浜本』ミーツ・リージョナル別冊 横浜の街の魅力を一冊にまとめた、横浜のガイドブックの決定版	株式会社京阪神エルマガジン社	創刊20周年の弊社月刊誌『ミーツ・リージョナル』の別冊として横浜のガイドブック『横浜本』を発売。M観光都市としての魅力はもちろん、飲み食べ遊ぶ街としての横浜の楽しさを一冊に集約。野毛や伊勢佐木などの下町をクローズアップし「大人が楽しめる街」として訴求するとともに、横浜の街歩きの楽しさを紹介。「開国博Y150」記念事業も紹介。
7	『野毛通』	野毛飲食業協同組合	チケット付きガイドブック「野毛通行手形」を販売。通行手形に掲載されている参加飲食店での所定の枚数のチケットを提出すると、その枚数に応じたセットメニューが楽しめる。また参加物販店で通行手形を提示すると割引サービスが受けられる。通行手形を使った先払いのシステムで、初めて来た人でも店に入りやすい環境を作り、街の集客力向上を目指す。
8	横浜・金沢 もう一つの開港150周年	横浜・金沢 もう一つの開港150周年実行委員会	横浜開港150周年の一環として、金沢区民、横浜市民でつくるもう一つの開港150周年と位置づけ、横浜の歴史をはじめ、金沢地区の紹介や地産商品の販売、環境保全に関する情報を多くのお客様に周知し、横浜の素晴らしさや地域振興、横浜全体の波及効果を生める展開をしていく。金沢区にある各施設や団体などが参加し、金沢からもY150を盛り上げていく。

裏面あり

平成21年度4月認定事業一覧

	事業名	事業者名	事業概要
9	「るるぶFREE 2009夏号」 「るるぶmobileアプリ横浜市(仮)」	株式会社JTBパブリッシング	「るるぶFREE」はJTBパブリッシングが発行するガイドブックのフリーペーパー版。横浜市内40以上のホテルに設置し、横浜を訪れた観光客に利用してもらう。今回はNTTドコモ携帯で利用できる「るるぶmobileアプリ」とも連携し多メディア展開をはかる。利用者は「るるぶFREE」からアプリをダウンロードし、街歩きを行う利用者に観光情報ならびにクーポン情報をプッシュ配信する。
10	みなとみらいフリーマガジン「mirea」 モバイルサイトmirea-mobile	mirea編集部 (cubic株式会社)	みなとみらい21地区の賑わいの創出、回遊性やホスピタリティーの向上を図るため、区内、および近接地区、交通機関、メディア等とも相互に連携・協力して、街全体の効果的なプロモーション活動を行い、横浜への集客をはかる。
11	「GO-BETWEEN YOKOHAMA WEDDING ～ふたりの想いを見届ける街 横濱～」	横濱WEDDING実行委員会	横浜全体の挙式・披露宴実施率をアップする事で波及する集客力(新郎新婦、家族、列席者)を活かし、広く集客を図る為、8社で実行委員会を発足。横浜を披露宴実施率日本一の街にする事を目標に、隣接県、国内外からの誘客活動を行う。
12	「横浜BARムーブメント2009 ～横浜Birthday Cocktailの展開～」	アサヒビール株式会社横浜統括支社	横浜開港150周年を向かえカクテルを通じて横浜のBARを結集し、横浜の洋酒文化、カクテルの魅力を発信することにより夜の横浜の誘客につなげる。 具体的活動としては、他事業態(雑誌、出版、旅行社)との連携による告知活動。BAR関係団体との共同活動。当社HPによる横浜の酒文化、BARのご紹介等。
13	「ネット・ムービーで紹介～二人の距離が縮まる横浜WALKデート」 -日帰り集客のための横浜周遊ガイド-	株式会社 ソネット・カドカワ・リンク	横浜周遊をテーマに、カップルモデルをフィーチャーした動画をネットムービー仕様で作成し、地域情報動画サイト「街ログ」を活用して配信。デートするなら横浜、記念日を二人で過ごすなら横浜をコンセプトに、主要ユーザーである東京エリアの若者層にお勧めデートコースを情報誌スタイル動画で訴求し、日帰りデート需要を喚起する。
14	横濱開港150周年記念 インターネット検定クイズ 『ケンテイ!TV ヨコハマ周遊ケンテイ!』Ⅱ	株式会社廣済堂	ケンテイクイズサイト「ケンテイ!TV」上にて、『ヨコハマ周遊ケンテイ!』Ⅱを実施。横浜開港150年の歴史、文化、周辺の観光、レジャー、グルメ情報、名産品、有名人など、あらゆるジャンルからクイズを出題。横浜に関する造詣を深めてもらい、実際の集客に寄与する。
15	横浜地域ブログポータルサイト「hama1」(はまいち)	株式会社デイリー・インフォメーション	横浜在住・在勤の方、横浜出身の方、横浜が好きの方、横浜の企業・商店・団体など向けにブログサービスを提供し、地元から横浜の観光・物産に関する情報を発信することで、地域活性化に貢献する。
16	台湾・香港訪日観光客向けフリーマガジン 「東京・横浜好料爆報」	株式会社デイリー・インフォメーション	台湾・香港からの観光客にむけた東京・横浜観光に役立つフリーマガジン。現地主力エージェン約40社のカウンターで成田・羽田経由の訪日観光客にダイレクトに渡される。団体はもちろん年々増加するFIT(個人旅行者)にもリーチする。横浜に対する認知の低さを改善し、誘客の促進、滞在時間の延長へとつなげる。
17	「カップルからファミリー、そしてシルバー世代まで。 安心でお得な横浜遊びを季節毎に徹底紹介」	ぴあ株式会社	季節毎に発行されるぴあシリーズ本の中で横浜情報を掲載。それぞれの世代にあった横浜の季節情報をいち早く届ける。また、「横浜・中華街スーパーカタログ」を発刊、Y150イベント終了に更なる横浜の魅力を紹介する。
18	「横浜ツアーズ」「横浜ベイサイドMAP」	株式会社ピー・アール・オー	テレビ神奈川と連携した横浜エリア総合情報サイト「横浜ツアーズ」での横浜の魅力発信・告知・誘客。「横浜ベイサイドMAP」はホテル客室やロビー備え付けの当日のテレビ番組表の裏面に、近くで安心して利用できる飲食店・クーポンが掲載されたMAP。ビジネスホテルを中心に全宿泊客に無償で配布し回遊およびリピートを促進させる。
19	行こうよ! 横浜-世界中から横浜へ PART-2	株式会社ファイネックス	訪日外国人向け多言語(英語・中国語[繁体字])フリーペーパーと訪日外国人向け多言語(英語・中国語[繁体字・簡体字]・韓国語・日本語)ウェブサイトを利用し、横浜情報を発信。市内観光案内所、ホテル等で配布し、横浜の魅力を紹介する。ウェブサイトでは動画による横浜紹介も行う。
20	『旅うらら横濱ガイドMAP』 『旅うらら dot COM』『mobile 旅うらら』	株式会社ルーツ	横浜のエリア別MAP付き観光ガイド「旅うらら横濱ガイドMAP」を発行。横浜市内の観光案内所やホテル・レジャー施設・お店等(約130箇所)に定期的に納品し、観光客に年間を通し無料配布を行う。また連動した観光ポータルサイト「旅うらら dot COM」及び「mobile 旅うらら」の運営を行う。
21	地元ミセスが見つける伝える 「日本全国いいところ自慢」プロジェクト	株式会社サンケイリビング新聞社 横浜事業局横浜事業本部	読者の中から地元の“情報通”“地元好き”なミセスを選出し「いいところ見つけ隊」を結成。その「横浜版いいところ見つけ隊」が“お勧めスポット”や“知られざる横浜”を紙面やWEBを通じて地元+全国に発信していき、横浜の魅力を伝達し、横浜への集客を促進させる。
22	WEB連動フリーマガジンHAMA MAIL	ワークスプレス株式会社 HAMA MAIL編集部	WEB連動フリーマガジン。飲食店やエリアスポットの紹介及びHAMA MAILでしか紹介できないような丸得情報、編集スタッフが実際に体験して分かりやすくレポートする体当たりコーナー、横浜で頑張っているアーティスト紹介など盛りだくさん。
23	横浜開港150周年記念番組 「横濱・夢・未来」～五大路子と語る～	株式会社横浜テレビ局	横浜の文化・人・未来をキーワードとして、横浜の主要なスポット、イベントを取り上げると共に、これまで脚光を浴びることの少なかった新たな魅力も発掘する。メインキャスターは横浜を代表する女優の五大路子さん。横浜を代表する方々とのトークを交え、未来に向かっての夢と希望を語り映像で紹介する30分番組を毎月1本制作する。
24	横浜ジェリービーンズ倶楽部	横浜信用金庫	地域情報誌「横浜ルネサンス」を発行し、横浜の情報を広く発信。誘客の拡大を図る。またジェリービーンズコンサートを開催し、横浜へミュージシャンのファンを集客する。
25	「横濱カレープロジェクト」	株式会社角川マーケティング	「横浜ウォーカー」とカレー総研により、「横浜開港150周年記念カレー」を定義化。ジモト飲食店の活性化を図る。また「開港150周年記念カレー」レシピの公募と、料飲店情報を取りまとめたMOOK本の発行により、“横浜ブランド”商品の観光資源化と雑観光客誘致を促進する。
26	ホテル設置型メディア「どこいこ 横浜版」	株式会社光風企画	ホテル設置型のフリーペーパー「どこいこ」の横浜版を発行。英語版、シティホテル版、ビジネスホテル版と3種類を市内ホテルに設置し、外国人、観光客、ビジネスマン等を掲載店へ送客し、周遊性を高める。
27	「横浜に行こうキャンペーン」	株式会社八千代ポーター	鶏卵パック内に同封するインナーラベルや応募用ハガキ、QRコードを利用した携帯サイト、弊社ホームページで開港150周年記念イベント開催を広く告知。イベントの入場券などの賞品を抽選でプレゼントし、横浜への集客促進を図る。